

橋本高等学校

実施日時	令和3年 11月 5日（金）
参加者	生徒198名、教職員12名 計210名
実施内容	濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム・マイトイレ・簡易担架作成・三角巾応急手当 パーティション作成

ねらい

近い将来発生が危惧される南海トラフ地震をはじめとする自然災害に備え、高校生の防災への意識を高めるとともに、自助・共助・公助に関する専門的な知識を習得し、避難所となっている本校の地域防災リーダーとしての資質と能力の育成を図る。

主なプログラム

- 1 濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム
- 2 マイトイレ
- 3 簡易担架作成
- 4 三角巾応急手当

概要

- 13:30～14:15 濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム（HR教室）
14:15～ 体育館に移動
14:25～ 防災スクールについての説明
14:30～ マイトイレ・簡易担架作成・三角巾応急手当・パーティション作成
15:40～ HR教室に移動し、アルファ化米の説明・配布・感想文の記入と提出

参加者感想文

- ・訓練を通して、災害時にはいかにして自分の身を守るかを再認識できた。普段から（起こりうるのが災害）と意識して行動することが重要であると理解できた。
- ・市役所の方のきめ細かな説明で、災害時には私たちが地域の皆さんのリーダーであるということの責任と、正確な意思決定・行動選択が必要であるとわかった。

成果と課題

【成果】上記の生徒の感想文にもあるように、自らが地域のリーダーであるという認識を高く持った生徒が多数であった。

【課題】訓練時には（お・は・し・も）の頭文字から取った、（押さない・走らない・喋らない・戻らない）が基本であるが、もう少し臨場感と緊張感を持った行動が必要である。